

脳死下での臓器提供事例に係る検証会議

1. 開催趣旨

臓器移植が一般の医療として国民の間に定着するまでの暫定的措置として、厚生労働大臣が有識者に参集を求めて、脳死下での臓器提供に係る検証作業を行う検証会議を開催する。

2. 検証事項

検証会議においては、以下の事項について検証を行う。

(1) 医学的検証

- 臓器提供者に対する救命治療の状況
- 臓器提供者に対する脳死とされうる状態の診断、法的脳死判定から臓器摘出に至るまでの状況

(2) あっせん業務

(社)日本臓器移植ネットワークの行ったあっせん業務の状況(臓器提供者の家族に対するケアの状況を含む。)

3. 開催実績

平成12年3月の第1回開催以来、過去33回開催し、第5例目から第61例目の事例について検証。(直近開催:平成23年1月14日)

会議は非公開。報告書の公開はご遺族に確認し、承諾を得た場合に行う。

4. 検証会議メンバー (50音順/敬称略。○:座長)

- ・ 宇都木伸(東海大学法学部教授)
- ・ 川口和子(全国心臓病の子供を守る会幹事)
- ・ 吉川武彦(中部学院大学大学院研究科長・教授)
- ・ 高杉敬久((社)日本医師会常任理事)
- ・ 島崎修次(杏林大学医学部教授)
- ・ 竹内一夫(杏林大学名誉教授)
- ・ アルフォンス・デーケン(上智大学名誉教授)
- ・ 新美育文(明治大学法学部教授)
- ・ 貫井英明(山梨大学名誉教授)
- ・ 藤森和美(武蔵野大学人間関係学部教授)
- 藤原研司((独)労働者健康福祉機構横浜労災病院名誉院長)
- ・ 柳田邦男(作家・評論家)

(参考) 現行の検証作業

